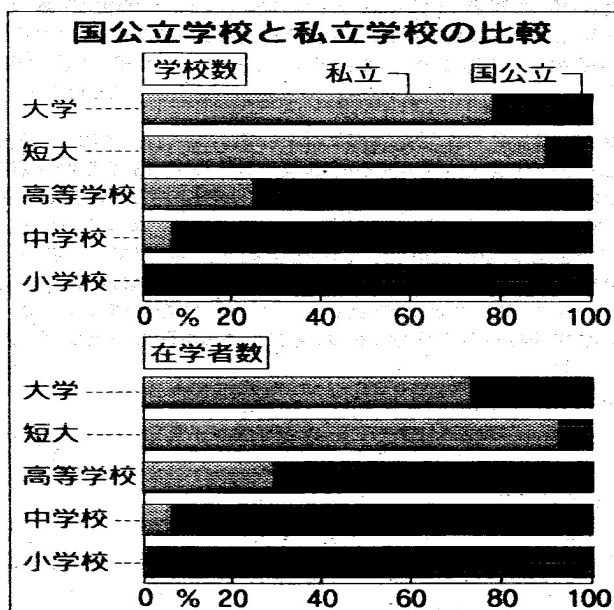


中学校の6.4%が私立

私立学校は、多様化するニーズに応じ、特色ある教育を行う学校として、重要な役割を担っている。

文部科学省の学校基本調査(今年5月1日現在)によると、小学校23420校のうち私立は187校(0.8%)に過ぎないが、中学校になると、大都市の私立中学ブームに支えられ、11102校のうち709校に(6.4%)と大幅に増える。

大学は709校のうち542校(76.4%)と圧倒的に私立。在学者数でも2809000人中2062000人で73.4%を占める。(2004年10月30日 日経新聞より抜粋)



学校選びはとても大切です。私立、公立どちらがいいというわけではなく、自分が将来何になりたいかということから自分にあった学校を選びましょう。

2004年中学生12月